

「ダスキン愛の輪基金 健康宣言」

公益財団法人ダスキン愛の輪基金は、このたび「ダスキン愛の輪基金 健康宣言」を制定しました。
公益財団法人ダスキン愛の輪基金では、財団設立以来培ってきた「祈りの経営」の理念を実践し、法人を健全に発展させるためには、働きさんとその家族の健康維持・増進が不可欠と考え、取り組みを推進しています。

＜基本的な考え方＞

私たちは、創業以来培ってきた「祈りの経営」の理念に基づき、働きさんとその家族の健康維持・増進に取り組み、生きがいのある健康で心も豊かな生活の実現を図るとともに、法人の健全な発展に努め、人に社会に喜びのタネをまき続けることを宣言します。
その実現のために、法人、健康保険組合、労働組合・働きさん代表による三位一体の体制で取り組みます。この宣言を通じて、PDCAサイクルで健康づくりを推進する『健康経営』[®]に取り組み、働きさん一人ひとりの健康意識（ヘルスリテラシー）を高めていきます。

主な取り組み

生活習慣病の重症化予防

定期健康診断の健診結果に基づく、重症化予防の受診勧奨を産業保健スタッフが行うとともに、生活習慣の改善・維持が図れるよう支援します。

がん検診の受診促進

早期発見・早期治療が有効ながんに対して、がん検診の受診を促進します。

メンタルヘルスへの取り組み

セルフケア意識を高めると共に、周りの働きさんが”めい・あい・へるぷ・ゆう”の気持ちで支援します。

健康意識（ヘルスリテラシー）の向上

健康で心豊かな生活が送れるよう、ICTを活用した個人ポータルサイトを通じて健康情報を発信し、楽しみながら健康に関するリテラシーを高めます。

健康白書の公表

法人の働きさんの健康推移と、各種取り組みの成果を数値的に分析し、目標値の進捗状況やデータヘルス計画に基づく結果などを、健康白書として毎年度公表しています。